

南城市陸上競技大会

新型コロナウイルス感染予防に配慮した大会運営ガイドライン

1 大会運営にあたって

- ① 大会に参加するチームは、大会当日、選手の健康状態を確認できる体制にすること。また、本人の意思を尊重し大会への参加は強要しないこと。

2 大会応援について

- ① 大会応援については認めるが、感染リスクが高い行動（大声等による応援、テント内での飲食）は避けること。
- ② 競技場内への出入りは、正面ゲートから入場すること。入場者はマスクを必ず着用し、検温と手指消毒を行うこと。
- ③ 体調不良者、濃厚接触者の会場での応援は認めない。

3 検温及び健康観察について

- ① 各選手・役員において大会当日の朝、必ず、検温及び健康観察を行うこと。
 - ・熱はないか
 - ・咳や鼻水などの風邪症状はないか
 - ・強いだるさや頭痛はないか
 - ・息苦しさはないか

※会場へ入場の際、検温を行うこと。検温後、高熱がある場合は、入場させない。

※発熱や風邪症状のある選手やチーム関係者の大会参加・観戦は認めない。

- ② 選手・役員は、体温を健康状態申告書（個人用）に記入しチーム代表者に提出すること。（別紙）
- ③ 健康状態申告書は、チーム代表者にて保管すること。（大会終了後1週間）
※体温・健康状態申告書の提出がない選手は参加を認めない。
- ④ 大会会場入り後に発熱症状等、体調不良の選手は、速やかに帰宅させること。
- ⑤ 大会終了後、帰宅後も健康観察を行うこと。

4 手洗い・手指消毒について

- ① 会場への入場前、入場後はこまめに手洗い・手指消毒を行うこと。
- ② 会場には、係ごとに手指消毒用アルコールを準備し、選手・役員は定期的に手指消毒を行うこと。

5 マスクの着用等について

- ① 会場では入場時から帰宅まで全員着用すること。
- ② アップ中及び競技中は、マスクを外しても構わない。役員は、マスクを着用すること。
- ③ 外したマスクは清潔に保ち、個人で保管するよう各チームで徹底すること。

6 競技中の注意事項

- ① 選手招集時及び競技中についても、十分な距離（1m程度）を保ち、近距離での接触を避けること。
- ② 投擲競技については、各試技終了毎に道具のアルコール消毒を行うこと。

7 その他

- ① 大会終了後、チーム控え場所等は、各チーム、個人にて消毒等を行うこと。
- ② 大会終了後、1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、体育協会事務局に速やかに連絡し、濃厚接触の有無等について報告すること。
- ③ 終了後の各支部における慰労会については、自粛すること。